書いてみよう

年　組　名前

「秋田は何もない」ということについて、あなたはどのように考えますか。下の条件に合わせて考えを書きましょう。

新作は「秋田は何もない」

10年ぶりに書き下ろし

内舘さん脚本 わらび座ミュージカル

劇団わらび座（仙北市）は脚本家の内館牧子さん（秋田市出身）が書き下ろした新作ミュージカル「秋田は何もない」を上演する。23日に都内で制作発表会見を開き、内館さんが「県民が口癖のように『何もない』と言うのをやめてもらうきっかけにしたい」と抱負を語った。

主人公は祖父母の方言に触れて育ち、秋田弁を完璧に使いこなす女子高生。現代の秋田が舞台のコメディーで、彼女の日常生活を描きつつ、秋田を※賛美する人や批判的な目を向ける人の意見を織り交ぜて「何もない」の※深層に迫っていく。

内館さんは「秋田は実は何だってある。だからすにはふさわしいとの考えに行き着いた。秋田県とは何かを考える契機にしてもらえたら」と述べた。また、演出を担当したマキノノゾミさんは「新作には内館さんの秋田愛が詰まっている。楽しい作品にしたい」と意気込みを語った。

『何もない』は反語。秋田はすごく面白くて自慢できる所なんだ、と多くの県民に気付いてもらいたい。秋田の魅力、そして風土や文化で育まれた方言の良さをしっかり伝えたい」と話した。

わらび座の今村晋介代表理事は「県民が※愛郷心を※自虐的にでもつかみ直す」と話した。

＜秋田魁新報2024年12月24日付より。記事は手直ししています＞

「秋田は何もない」をＰＲする関係者

※【賛美】ほめたたえること。
※【深層】奥深くにかくれた部分。
※【愛郷心】ふるさとを愛し、大切に思うこと。
※【自虐的】自分で自分をおとしめるような態度。

条件
・考えを表す題名を書くこと。
・百字以上、百二十字以内にまとめて書くこと。
・◆の印から書き始め、改行をしないで続けて書くこと。

◆ 題名

100字

120字

出題・監修　小松尚子（元秋田県教育専門監）